

やまもも

稲沢市立大里東中学校学校だより

令和5年8月吉日 第188号

編集・発行 長澤 辰夫

夏をイメージさせる美しい言葉「夏の果」

夏休みも後半を迎えようとしています。夏の終わりを表す美しい言葉として「夏の果（なつのはて）」を挙げてみました。恥ずかしながら、知らなかった言葉です。暑かった夏もやがては終わりを迎えるかと思うと、早くも切ない気持ちになってきました。連日猛暑が続き、「いつまで続くの、早く涼しくならないか」などと空を見上げながら恨み言のようにつぶやく日々でしたが、夏休みの残りの日数が減るにつれ、夏を惜しむ気持ちが高まってくる自分がいます。なんだか、不思議です。

地域の皆様のおかげです！

本年度も、8月2日（水）～4日（金）にかけて職場体験活動を行うことができました。これも保護者の皆様、地域の皆様のご協力とご理解があってこそ本当に感謝しております。

子どもたちは、それぞれの事業所で熱心に仕事に取り組み、よい経験を積むことができたのではないかと思います。私も昼食を兼ねて、子どもたちの様子を見行かせてもらいました。行く先々で、事業所の方から「本当に一生懸命「働くので、感心しています。明日も来てくれるので楽しみです。」などといったお言葉をいただき、うれしい気持ちで一杯でした。

